

「立山砂防女性サロンの会」現地研修会を開催(2)

TATEYAMA SABO



「立山砂防女性サロンの会」の会員17名が、立山カルデラの現地研修会を行いました。現地研修会は9月9日に続き今年度2回目となります。研修会では、立山カルデラ砂防博物館やSABO展示室、立山カルデラ内の砂防施設や史跡を巡り、防災工事が行われている現地での見学を体験していただきました。「立山砂防女性サロンの会」は、土砂災害の恐ろしさと砂防事業の重要性を、女性の立場から発信することを目的とした、立山の砂防事業における女性サポーターの会で、市民の皆さまに防災に関する広報活動を行っています。

日 時：令和7年10月9日（木）

場 所：立山カルデラ砂防博物館、立山砂防事務所管内

参加者：立山砂防女性サロンの会 会員17名

立山カルデラ砂防博物館、SABO展示室



立山カルデラ



白岩砂防堰堤（重要文化財）



7基の副堰堤を合わせた高さ108mは日本一



「崩れ」記念碑



多枝原展望台



大九谷展望台（生憎の天気で眺望できず）



立山温泉跡地



飛越地震の犠牲者供養塔



「立山砂防発祥の地」記念碑